

## 平成27年度 県立学校における「地域と共にある学校づくり」の取組概要

17

五條高等学校賀名生分校

### <平成27年度の取組>

	取組名	活動時間	連携先	取組への生徒の関わり方	取組の概要	実施の時期
1	健康祭	⑤ 特別活動（学校行事）	g. 地元自治会	③ 教職員等が計画を提案し、生徒と一緒に決定した	「長寿ふれあい健康祭」の名称で、42年の歴史をもつ行事である。地域の高齢者や園児など約350名が参加され、一緒にレクリエーションを楽しむ。	5月
2	幼稚園との交流学习	① 各教科の授業	a. 保育園・幼稚園	③ 教職員等が計画を提案し、生徒と一緒に決定した	園芸交流を主体に、幼稚園の畑で年間を通した野菜栽培を行い、園の食育活動をサポートしている。また、梅干しづくりやバーベキュー、クヌギの森づくり、クリスマス会、節分の豆まきなど、園の行事に合わせた参加も行っている。	年間約20回
3	地域での職場体験実習	① 各教科の授業		③ 教職員等が計画を提案し、生徒と一緒に決定した	地域の特産品である柿の栽培や収穫を中心に、JA選果場での作業にも参加させてもらい、学習させてもらっている。他に、進路学習の一環としても、市の関係施設や企業等でも実習を受け入れていただいている。	年回約10回
4	社会奉仕活動	④ 特別活動（生徒会活動）	g. 地元自治会	③ 教職員等が計画を提案し、生徒と一緒に決定した	年3回程度、利用しているバス停や通学路の清掃活動を行っている。冬場に除雪作業を行う時もあり、地元との共存に務めている。また、市内の県立病院の花壇に、年2回花を植えている。	年間約5回
5	地域イベントへの参加	⑥ クラブ活動・部活動	g. 地元自治会	③ 教職員等が計画を提案し、生徒と一緒に決定した	市等が主催するバザーに、学校生産物の野菜や草花の販売等で参加している。また、地元自治会等が主催のイベントでは、準備やかたづけ及び運営のボランティアとして参加し、地域との交流や貢献に務めている。	年4回
6	クヌギの森づくり	① 各教科の授業	g. 地元自治会	③ 教職員等が計画を提案し、生徒と一緒に決定した	農業科の研究活動の一環として、保護者が所有する地域の山にクヌギ苗の植林や管理を行っている。ドングリまきは、地元の幼稚園児などと共に行い、広く環境保全をPRしている。	年間
7	伝統芸能の継承	⑥ クラブ活動・部活動	g. 地元自治会	③ 教職員等が計画を提案し、生徒と一緒に決定した	隣接する大塔町の、重要無形文化財「篠原おどり」の継承に向け、ボランティアの生徒が参加している。月2回の踊りの練習やイベントに参加し、技術の習得やPRに貢献している。	年間